

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 18 年 8 月 24 日 (2006.8.24)

【公開番号】特開 2004-178578 (P2004-178578A)  
 【公開日】平成 16 年 6 月 24 日 (2004.6.24)  
 【年通号数】公開・登録公報 2004-024  
 【出願番号】特願 2003-381153 (P2003-381153)  
 【国際特許分類】

**G 0 6 F      9/46      (2006.01)**

**G 1 0 H      1/00      (2006.01)**

【F I】

G 0 6 F      9/46      3 4 0 F

G 1 0 H      1/00                  Z

【手続補正書】  
 【提出日】平成 18 年 7 月 11 日 (2006.7.11)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 3 4  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 3 4】

また、ある上限数以内であれば多重アクセスを許すような場合や、ある条件を満たせば多重アクセスを許すような場合において、競合調停装置は、複数のアプリケーションにアクセス権を付与することができる。このように、競合調停装置は、物理デバイスの特性を十分に活かしき<sup>る</sup>ように競合調停を行うことができる。

【手続補正 2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 3 5  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 3 5】

また、他の物理デバイスとは配線結合されているもの<sup>の</sup>、単体では I / O ポートを持たない物理デバイスが複数のデバイス間で共有されるような場合でも、競合調停装置は、当該物理デバイスへのアクセスの競合調停を行うことができる。